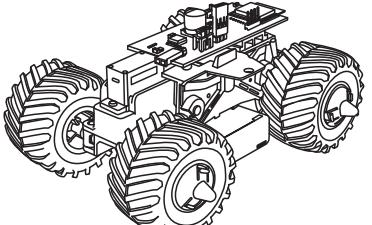


CDP-MY02A ミニ HACK!

～ミニ四駆・スマホリモコン化キット～



組み立て・遊び方・説明書

△警告(けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください
● 小さな部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。

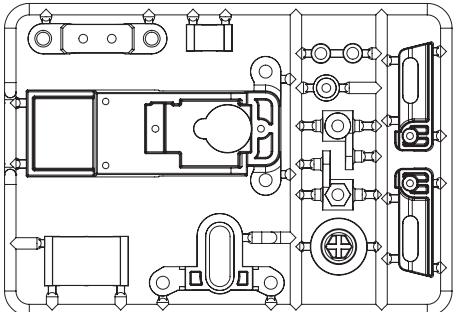
△注意(ちゅうい)

- 尖った部品や端部が鋭い部品がありますので、注意してください。
- 刃物や工具を使った作業がありますので、ケガをしないように注意してください。
- ミニHack! をお買い上げいただき、ありがとうございます。
組み立てる前に、この説明書をよく読みましょう。
- この製品は株式会社タミヤ「ワイルドミニ四駆シリーズ」を改造するためのキットです。「ミニ四駆」の本体は別に購入してください。
- この製品は株式会社タミヤの公認商品ではありません。製品に関する一切の責任は、株式会社Cerevoに属します。
- 「ミニ四駆」は株式会社タミヤの登録商標です。
- 動かすためには、別売のアルカリ単4乾電池3本が必要です。

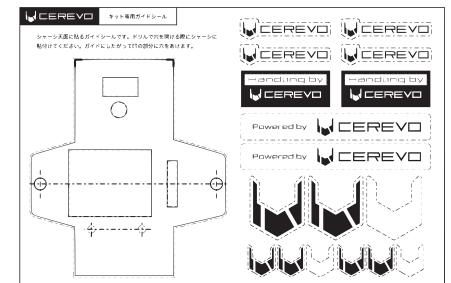
1章 内容物の確認

組み立てを始める前に、部品がすべてそろっていることを確認してください。
足りない部品や壊れている部品があるときは、メーカーに連絡してください。

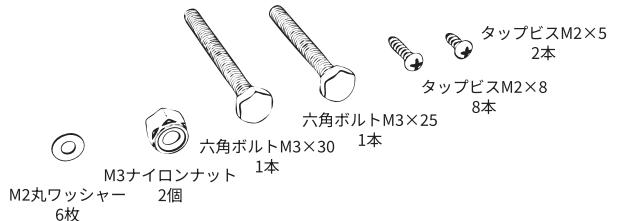
●樹脂パーツ



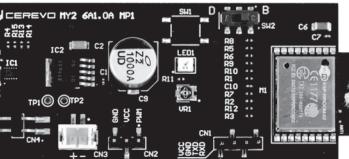
●穴あけガイドシールとロゴシール



●ネジ類



●電子部品



電子回路基板 1個

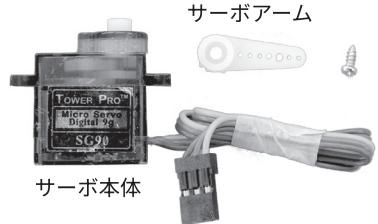


モーター 1個



電池ボックス 1個

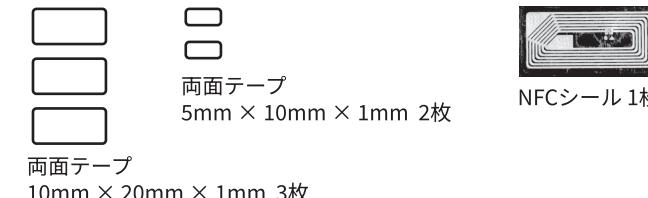
●サーボセット



サーボアーム

ビス

●その他



2章 必要な工具

このキットを組み立てるには、以下の工具が必要です。

- ニッパー
- 3.0mm ドリルとピンバイス
- プラスドライバー (PH1)

3章 組み立て手順の確認

このキットの組み立ては、以下の手順で行います。詳しい手順は、この説明書の裏面に書いてあります。

1. ワイルドミニ四駆付属のシャーシを切断加工します。
2. ガイドシールを使い、シャーシに穴あけを行います。
3. 前輪のホイールを加工します。
4. 加工したホイールにタイヤを取り付けます。
5. アップライトパーツに六角ボルトを取り付けます。
6. サーボをベースパーツに取り付けます。
7. ステアリングパーツを完成させます。
8. ステアリングパーツをボディにネジ止めします。
9. 前輪をステアリングパーツにナilonナットで固定します。
10. ワイルドミニ四駆の後輪部分を組み立てます。
11. モーターにギアを取り付け、モーターを取り付けます。
12. 基板をシャーシに取り付けます。
13. 電池ボックスをシャーシに取り付けます。
14. モーター、電池ボックス、サーボの配線を接続します。
15. ワイルドミニ四駆のボディを組み付けます。
16. 完成です。

4章 遊び方

1. 最初に

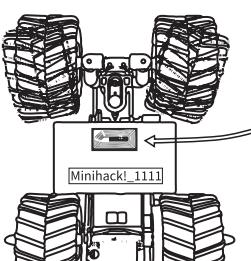
ミニHack! は、スマートホンでミニ四駆をコントロールするためのキットですから、スマートホンが必要です。スマートホンのWi-Fiを、ミニHack! に接続することで、ミニHack! を走らせることができるようになります。

2. 電池を入れ、電源スイッチをONにする

電池ボックスに、アルカリ単4乾電池3本（別売）を挿入してください。電池ボックスには、電源のスライドスイッチがついています。遊ぶときはこのスイッチをONにしてください。遊びおわったら、電池の消耗を防ぐため、スイッチをOFFにしてください。

3. Wi-Fiの接続方法

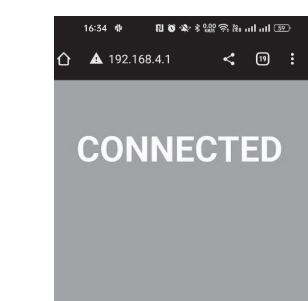
次に、スマートホンのWi-Fiを、ミニHack! に接続する設定を行います。設定は、ミニHack! の電池ボックスに貼り付けられているNFCを読み取る方法と、手動でSSIDを選択する方法の2つがあります。NFCの読み取りは、対応しているスマートホンでのみ使うことができます。



NFCで設定を行う場合は、この部分にスマートホンをかざします。



手動でSSIDを選択して設定を行う場合は、スマートホンのWi-Fi設定画面をひらき、ネットワークの一覧から、電池ボックスに貼られているのと同じSSIDを探して接続を行ってください。

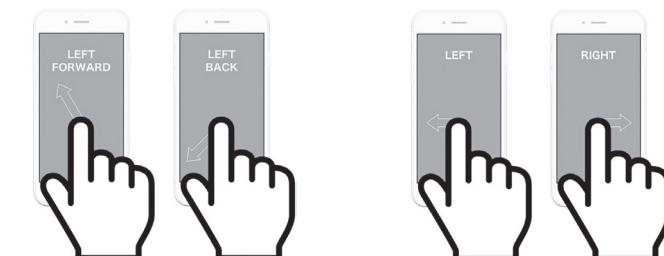


CONNECTEDと表示されたら成功

5. 操作方法

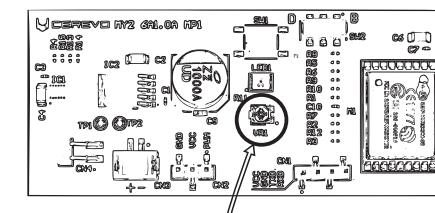
ミニHack! の操作は、すべてスマートホン画面のスワイプで行います。上下にスワイプすると、前進または後進します。指を離すと、止まります。

また、左右にスワイプすると、ステアリングがその方向に動きます。これらを組み合わせて斜めにスワイプすると、曲がりながら前進や後進させることができます。



6. ステアリングの芯出し

ミニHack! が真っ直ぐ走らないときは、ステアリングの中心位置の調整を行ってください。この調整は、電子回路基板のボリュームを回すことで行うことができます。



調整箇所は、基板に「VR1」と書かれているこの部品です。
精密ドライバーなどを使って、ゆっくりと回してください。



こちらに回すと
ステアリングは
左に動きます

こちらに回すと
ステアリングは
右に動きます

回転範囲
(1回転はしません)

ボリュームを反時計回りに回すと、ステアリングは左へ、時計回りに回すとステアリングは右へ調整されます。前進したときに真っ直ぐに進むように位置に合わせてください。



<https://cerevo.com/manual/minihack>

その他の資料

より詳しい説明書は、Webで公開しています。

組み立てなどでわからないことがあれば、こちらも読んでみましょう。

お問い合わせ先

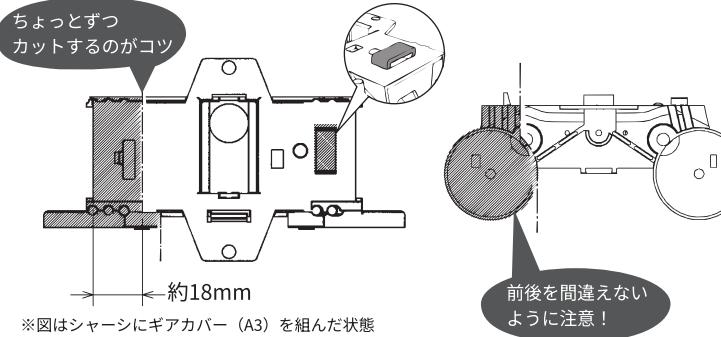
この製品に関するお問い合わせは、電子メールにて受け付けています。
氏名、製品名を添えて、以下のメールアドレスに連絡してください。

サポート窓口 Eメール宛先 support@cerevo.com

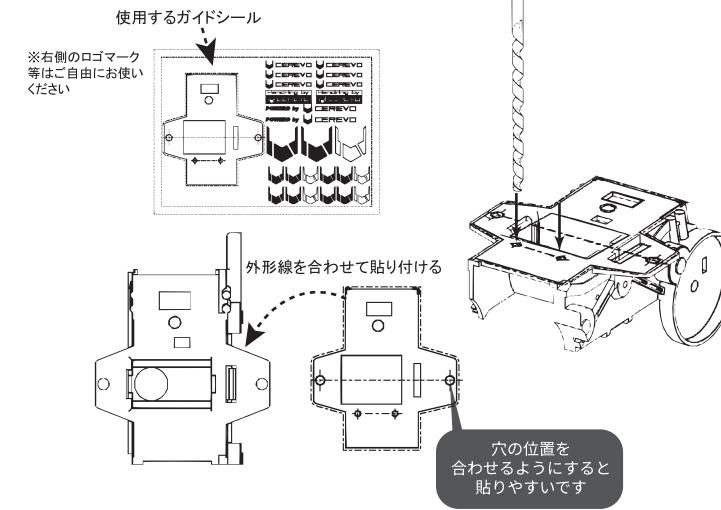
電話での受け付けは行っていません。土日祝日の返信対応は行っていません。

組み立て方法

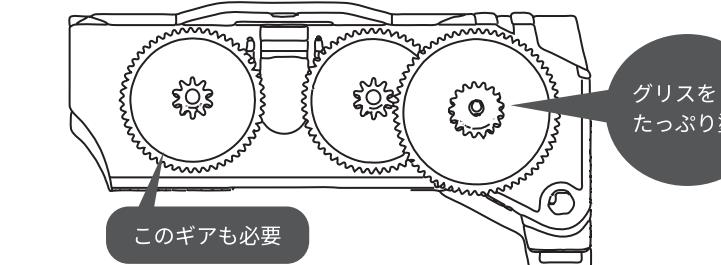
1. ワイルドミニ四駆付属のシャーシを加工します。斜線部分（前輪部分）をニッパーなどでカットします。シャーシの前後の向きに注意してください。



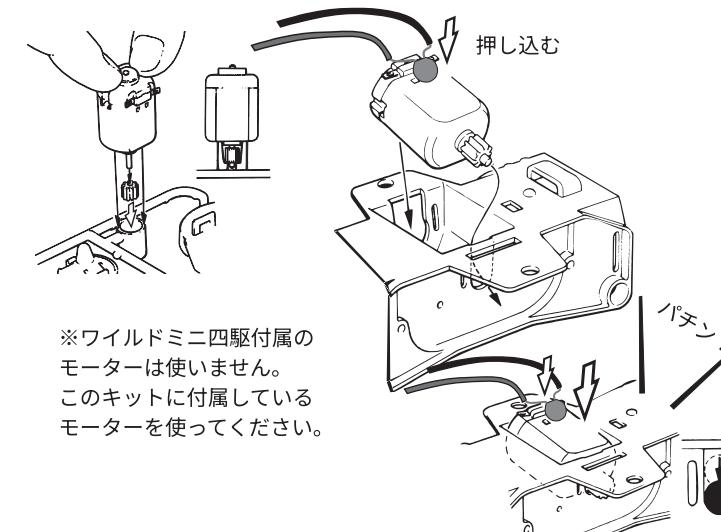
2. カットしたシャーシにガイドシールを貼り、シャーシの天面に3mmのピンバイスで2箇所穴をあけます。穴をあけたらシールをはがしてください。



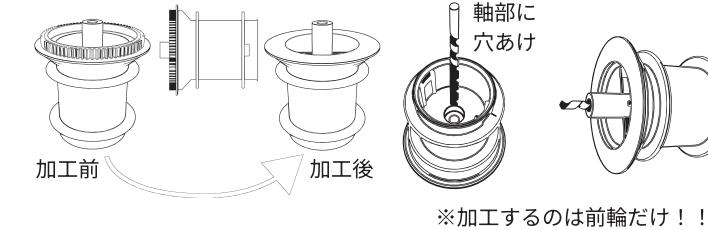
10. ワイルドミニ四駆の説明書を参考に、ギア部分と後輪部分を組み立てます。ギアボックスを組み立てるとき、図のように3つのギアを組み込んでください。駆動輪にはならなくなりますが、ギアがかたよらないようにするために必要です。グリスもたっぷりと塗ってください。



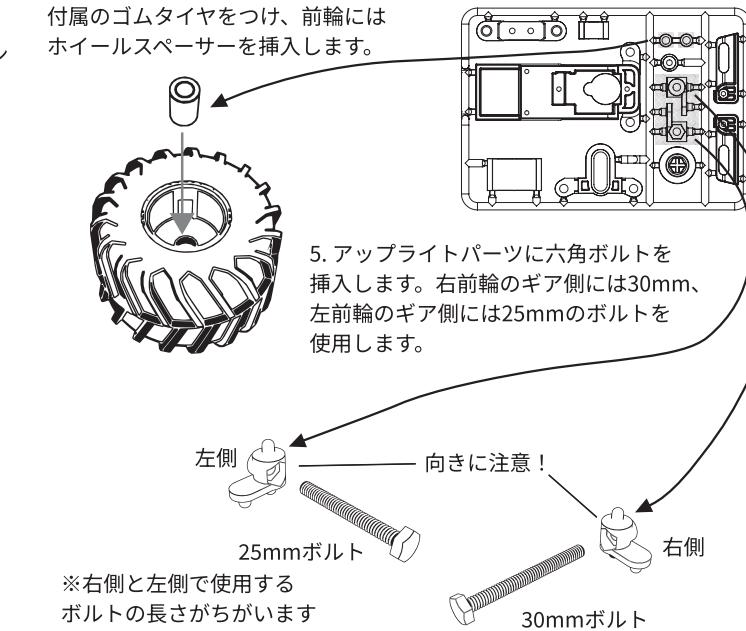
11. キットに付属しているモーターに、ワイルドミニ四駆に付属しているピニオンギアを取り付けます。次に、図のように、パチッと音がするまでモーターをシャーシにはめこみます。



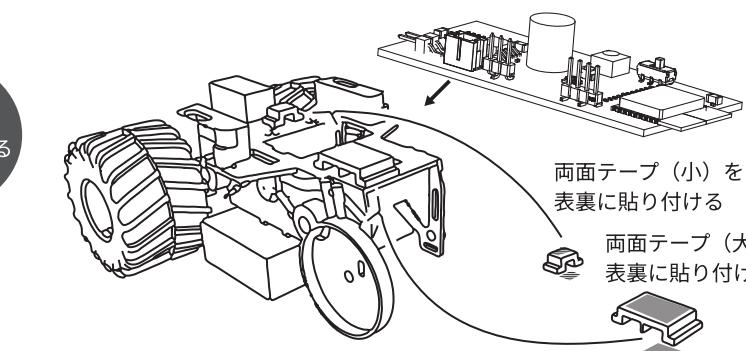
3. ワイルドミニ四駆付属のホイールのうち、前輪のみを加工します。まず、ギア部分をニッパーでカットします。次に、ホイールの軸が通る六角形の穴を、3mmのピンバイスを使って円形の穴に変更します。



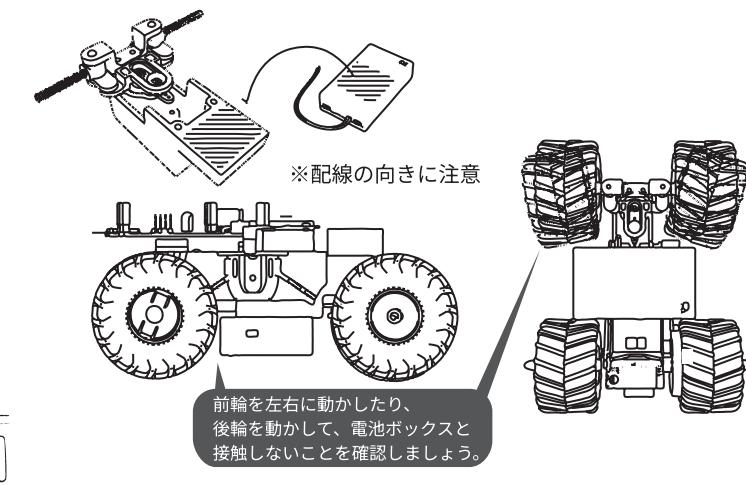
4. 4つのホイールにワイルドミニ四駆付属のゴムタイヤを付け、前輪にはホイールスペーサーを挿入します。



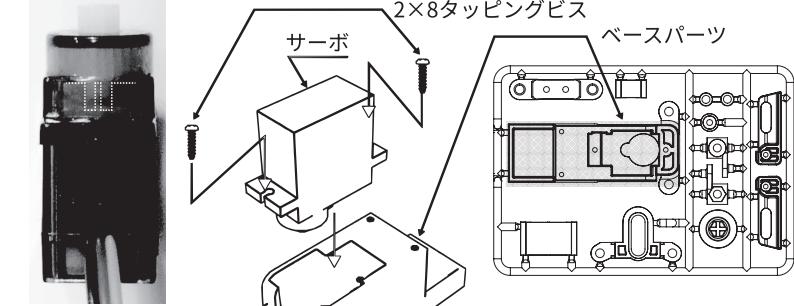
12. 両面テープ（大と小）を1枚ずつ使ってシャーシの上に、大小のスペーサーを取り付けます。さらに両面テープ（大と小）を1枚ずつ使って、スペーサーの上に、基板を取り付けます。



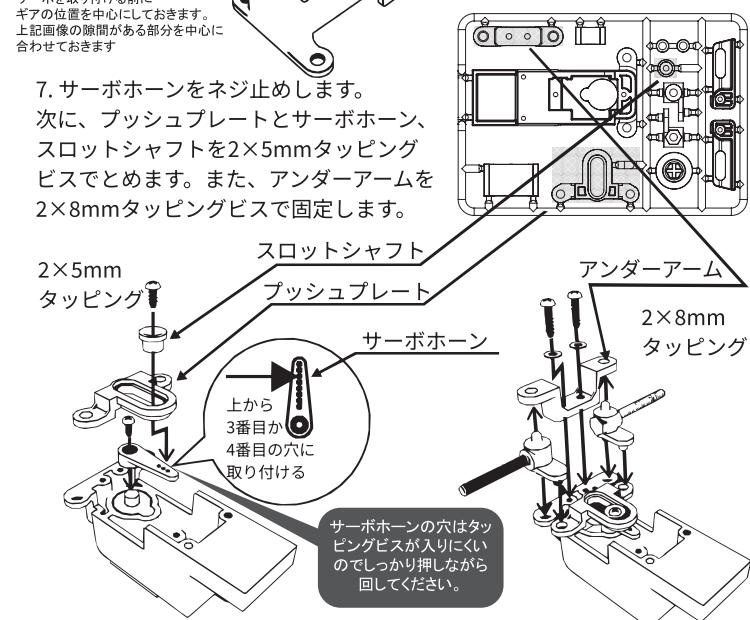
13. 両面テープ（大）を1枚使って、シャーシの裏側に、電池ボックスを取り付けます。配線の向きに注意しましょう。



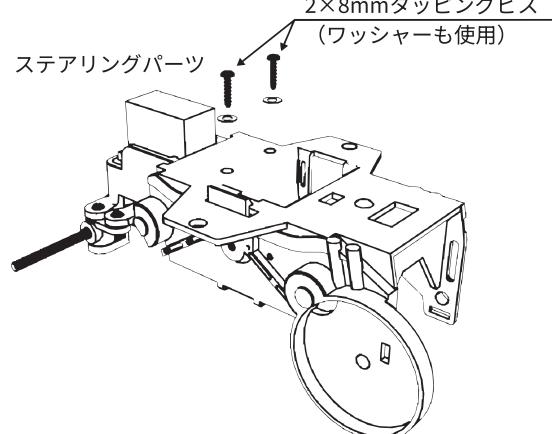
6. 最初に、サーボのギア位置を中心に調整して、ベースパーツにサーボを挿入し、2×8mmのタッピングビスでとめます。



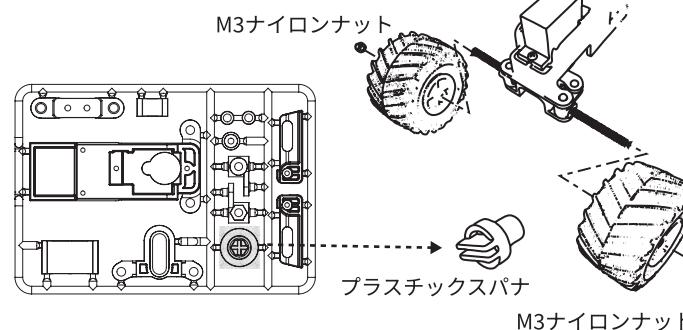
7. サーボホーンをネジ止めします。次に、プッシュプレートとサーボホーン、スロットシャフトを2×5mmタッピングビスでとめます。また、アンダーアームを2×8mmタッピングビスで固定します。



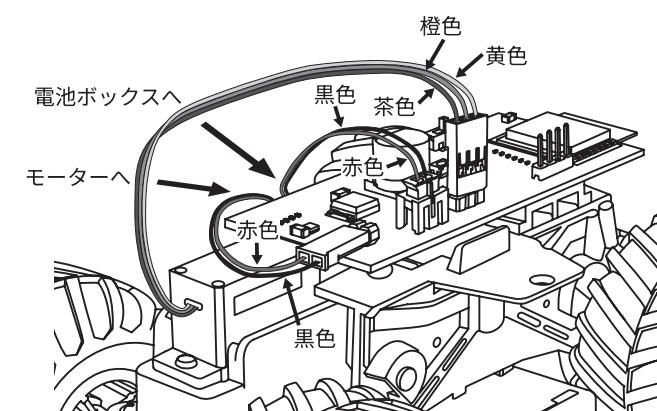
8. 手順7で完成させたステアリングパーツを、手順1で切断したシャーシに挿入し、手順2であけた穴に合わせて、2×8mmタッピングビスとワッシャーを2個ずつ使用して固定します。



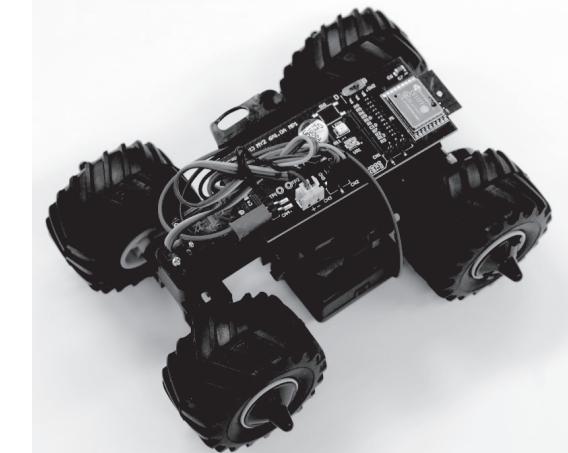
9. 手順3と4で加工した前輪タイヤを、左右ともステアリングパーツのボルトに差し込み、M3ナイロンナットを左右に1つずつ使用してプラスチックスパナで締め付けます。締めすぎるとタイヤが回らなくなってしまうので、締めすぎないよう注意してください。



14. モーター、電池ボックス、サーボの配線を、基板に接続します。図を参考に、配線の色と向きに注意して接続しましょう。



16. 組み立てが完成しました。



15. ワイルドミニ四駆付属のボディを、シャーシに取り付けます。シャーシの両サイドに、高さ調整用のプラパーツを2×8タッピングビスとワッシャーを使って固定し、その上からワイルドミニ四駆付属のクリップをしようして、ボディを固定します。

